

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 承認番号                       | 2304  |
| 研究課題名                      | 屈筋腱腱鞘内ガングリオンの治療における腱鞘内麻酔の応用   |
| 研究の意義・目的                   | 屈筋腱腱鞘内ガングリオンの治療法は、外科的に切除されることが多いが、手掌に手術創ができるため、痛みの原因になることがあります。本研究では、腱鞘内麻酔を併用することで、外科的に切除することなく屈筋腱腱鞘内ガングリオンの治療ができるのではないかと考えました。本研究では、外科的切除より低侵襲である本法の治療成績を評価することです。 |
| 研究期間                       | 承認後 ～ 2020年3月31日  |
| 研究対象者の範囲                   | 大阪市立大学医学部附属病院で、屈筋腱腱鞘内ガングリオンで治療を受けられる患者さまが対象です。  |
| 利用又は提供する試料・情報の項目           | 診療記録、単純レントゲン、CT、MRIなど治療結果と関連する情報を抽出し研究に利用させていただきます。   |
| 利用者の範囲                     | 得られた情報は自施設のみで利用します。   |
| 研究機関の情報                    | 大阪市立大学医学部附属病院 整形外科  |
| 代表施設のURL                   | <a href="http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/">http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/</a>   |
| 試料・情報を公表する方法               | 研究結果は国内外の整形外科疾患領域を中心とした学術集会や学術誌にて報告します。   |
| 試料・情報の提供方法                 | 研究で得られた情報には、あなたの性別、生年月日も含まれますが、カルテ番号、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は含まれません。情報の集計に際してはプライバシー保護のため、個人が特定できない情報に置き換えて対応し、結果を公表する場合も個人名が出ることはありません。                            |
| 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称 | 所属：大阪市立大学医学部 整形外科 職名：講師 氏名：岡田充弘   |
| 拒否機会の保障                    | 本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。  |
| 拒否を受け付ける方法                 | 研究責任者：岡田充弘<br>住所：545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3<br>電話：06-6645-3851 Fax：06-6646-6260  |